

支援センターだより

巻頭挨拶

静岡県警察本部長 小嶋 典明



静岡犯罪被害者支援センターの皆様におかれましては、設立以来、多くの犯罪被害者やその御家族・御遺族に寄り添い、支援活動に御尽力いただいております。また、センターの会員の皆様におかれましては、こうしたセンターの活動を熱心に支えていただいておりますことに、まずは、心から敬意を表します。

さて、静岡県におきましては、平成27年4月1日に「静岡県犯罪被害者等支援条例」が施行され、また、翌年10月には「静岡県犯罪被害者等支援推進計画」が策定され、以後今日まで同計画に基づき、犯罪被害者支援施策が推進されてまいりました。

この間、静岡県警察におきましては、個々の犯罪被害者等の支援はもちろんのこと、犯罪被害者等の精神的・経済的負担を更に軽減するための新たな制度として「カウンセリング等費用の公費負担制度」を設けるなど、その充実・強化に努めてまいりました。

また、静岡県内の市町に目を向けますと、藤枝市、長泉町、裾野市、菊川市、湖西市の4市1町において、犯罪被害者等支援条例の施行に至るなど、市町レベルでも犯罪被害者支援の充実・強化が図られてきております。最も身近な行政機関である市町におけるこうした動向は、犯罪被害者等にとって大変心強いものであると思っております。

静岡県警察としましては、今後、各市町との連携を更に強め、未制定市町における犯罪被害者等支援条例の制定に協力しつつ、犯罪被害者等のニーズに沿ったきめ細やかな支援を提供できるよう努めてまいりたいと考えております。

～ 目 次 ～

- 巻頭挨拶: 静岡県警察本部長 小嶋典明 様
- 菊川市「犯罪被害者等支援条例」制定、令和2年度組織概要
- 湖西市「犯罪被害者等支援条例」制定、新職員紹介
- 令和元年度活動決算・令和2年度活動予算
- 令和元年度相談受理状況・直接的支援状況
- 命の大切さを学ぶ教室、「犯罪被害者等支援講演会」のご案内
- 「ホンデリング」のお願い
- 会費納入者・寄付者ご紹介、寄付のお願い

静岡県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体
認定NPO法人(特定非営利活動法人)

静岡犯罪被害者支援センター



電話相談

054-651-1011

受付時間: 10時00分～16時00分

(土・日・祝日・年末年始を除く)

「菊川市犯罪被害者等支援条例」制定



「犯罪被害者の皆様に寄り添うために」

菊川市長 太田 順一

「菊川市犯罪被害者等支援条例」は、令和元年7月18日に発生した京都アニメーション放火殺人事件で、本市出身者が犠牲となったことがきっかけとなり、令和2年4月に施行しました。

犯罪等による被害者の方は、その直接的な被害だけではなく、周りの理解を得られないことや、うわさや中傷などによる二次的被害などにも苦しめられることがあります。そうした状況にもかかわらず、犯罪被害者等を支援する社会環境は決して十分といえないのが現実です。

本条例では犯罪被害者等の置かれている状況に理解を示すとともに、犯罪被害者等が住み慣れた地域社会で再び平穏な生活を取り戻せるよう、市、市民等及び事業者の責務を明らかにし、支援を行っていくことを明記しております。

具体的な支援として、総合的な相談窓口を設け、菊川警察署、静岡犯罪被害者支援センターなどと連携・協力した相談や情報の提供、見舞金の支給、日常生活等の支援などを行います。

この「菊川市犯罪被害者等支援条例」制定は、誰もが突然、犯罪被害に遭う可能性がある中で、行政として犯罪被害者等の声に真摯に耳を傾け、保証されるべき権利利益の保護を図るための新たな一歩であり、誰もが安全で安心して暮らせる地域社会の実現に欠かせないものであると考えております。

犯罪被害者等に対する支援の取組みが本市にとどまることなく、県内全域に広がっていくことを願っております。



◆◆ 令和2年度 組織概要 ◆◆

役 割	氏 名	備 考	役 割	氏 名	備 考
理 事 長	白井 孝一	弁護士	顧 問	椎 橋 隆 幸	(公社)全国被害者支援ネットワーク理事長
副 理 事 長	森 則 夫	福田西病院理事長、院長	顧 問	木 苗 直 秀	静岡県教育長
副 理 事 長	福 永 博 文	浜松学院大学短期大学部名誉教授、 聖隷クリストファー大学非常勤講師	顧 問	江 口 尚 純	静岡大学教育学部長
副 理 事 長 (センター長兼務)	清 水 英 之	トラスト生涯学習センター所長	顧 問	寺 尾 康	静岡県立大学国際関係学部長
理 事	神 部 英 子	臨床心理士	顧 問	花 井 稔	静岡県警察本部警務部長
理 事	小 澤 巖	青少年交流スペース「アンダンテ」カウンセラー	顧 問	一 杉 泰 博	静岡県弁護士会副会長
理 事	磯 田 雄 二 郎	医療法人社団高草会 焼津病院 院長	顧 問	紀 平 幸 一	(一社)静岡県医師会会長
理 事	池 田 剛 志	弁護士	顧 問	村 松 勝	(一財)静岡県交通安全協会専務理事
理 事	麻 生 絵 美	弁護士	顧 問	平 川 靖	(一社)静岡県安全運転管理協会専務理事
理 事	大 石 剛	(株)静岡新聞社・静岡放送(株)代表取締役社長	顧 問	渡 邊 伸 一	(公社)静岡県防犯協会連合会専務理事
理 事	根 本 泰 子	静岡赤十字病院産婦人科部長	顧 問	西 本 眞 也	(公財)静岡県暴力追放運動推進センター専務理事
専 務 理 事	河 村 芳 光	認定NPO法人静岡犯罪被害者支援センター事務局長	顧 問	鳥 羽 茂	NPO法人静岡県ボランティア協会事務局長
監 事	勝 山 靖 久	税理士	顧 問	清 澤 郁 子	交通事故被害者遺族
監 事	鈴 木 礼 子	司法書士	顧 問	小 林 房 枝	被害者遺族
事 務 局 長	河 村 芳 光	事務局次長	参 与	井 上 淳	浜松医科大学児童青年期精神医学講座
支 援 室 長	吉 田 雅 博		参 与	山 下 英 作	静岡県教育委員会社会教育課長
非 常 勤 職 員	望 月 一 代、丸 山 恵 子、霍 見 和 文		参 与	中 西 浩	静岡県くらし・環境部県民生活局くらし交通安全課長
			参 与	佐 野 信 浩	静岡県警察本部警務部警察相談課長

「湖西市犯罪被害者等支援条例」制定



「安全・安心なまちづくりのために 湖西市犯罪被害者等支援条例の制定」

湖西市長 影山 剛士

湖西市では、「職住近接」をキーワードに、人口減少対策、昼夜間人口差の解消、湖西市の魅力発信による知名度の向上、関係人口の拡大などの移住・定住促進に取り組んでいます。そのような中、移住・定住に不可欠な、安全で安心なまちづくりに寄与するよう、令和2年4月に「湖西市犯罪被害者等支援条例」を施行しました。

市民の皆様が万が一、不幸にして犯罪被害に遭った時、本人や家族の方の心身に及ぼす影響や経済的損失は計り知れないものがあります。そのような負担を少しでも和らげ、再び平穏な生活を取り戻すための支援に尽力してまいりたいと考えています。

条例制定は、平成31年2月に湖西警察署協議会長及び湖西警察署長の連名で条例制定の要望書をいただいたことをきっかけに、研究、研修、先進地視察などを経て、令和2年3月議会定例会で可決をいただきました。

令和2年3月25日には、湖西警察署並びに静岡犯罪被害者支援センターと連携協力に関する協定を締結いたしました。両機関とは連携を密にし、円滑な支援ができるよう協力関係を築いてまいります。

今後は、9月末をめどに湖西市犯罪被害者等支援推進計画を策定する予定です。重点取組項目を設定し、その項目を推進するための具体的な施策を定めていきます。

市民の中には私たちが知らない犯罪被害者等の方がいるかもしれません。不安を抱えて暮らしている犯罪被害者等の方に安心を与えることができるよう、関係機関及び市全体で支援を行ってまいります。



静岡県における市町の犯罪被害者等支援の条例制定状況は、藤枝市、長泉町、裾野市に引き続いて、本年4月1日に菊川市、湖西市において施行され、4市1町となりました。

、今後の支援活動をスムーズに運ぶために、各市町と警察署、支援センターの三者による「犯罪被害者等支援の連携協力に関する協定」を締結したところです。

県内他市町の条例制定の動きですが、島田市が今年の夏にも、焼津市や掛川市、富士市においても制定の動きがみられるところです。

犯罪被害者等にとって、見舞金の支給や日常生活支援等に格差が生じることはあってはならないもので、今後、全市町に同じ内容の条例が制定されることを期待しているところです。



河村芳光専務理事
兼事務局長

◆◆ 新職員紹介 ◆◆

今回、認定NPO法人静岡犯罪被害者支援センターの仕事をする機会をいただきました。

そのきっかけは、昨年11月に開催された「犯罪被害者等支援講演会」において『あすを生きる!』と題して講演された岡山県から来静された犯罪被害者ご遺族の講話でした。

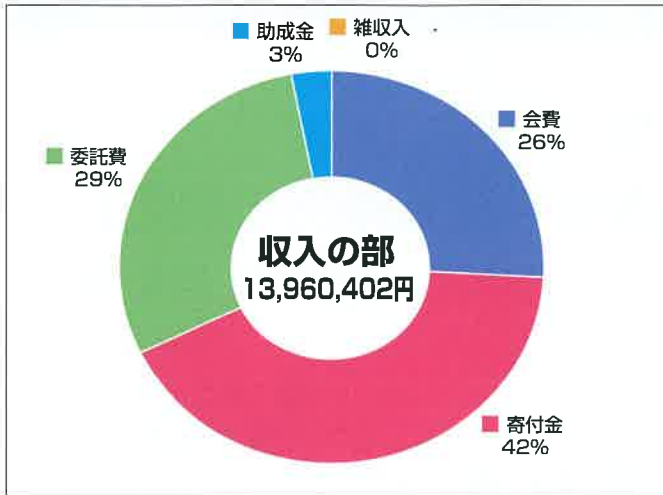
被害者遺族の講話は、聴講者の涙を誘うとともに、自分の家族に置き換えて考えれば、とても他人事では済まされない話であると同時に、遺族の方がどれだけ苦労しているのかを知り、少しでも遺族の力になればと思い、相談員を始めました。

犯罪被害者やその遺族に対する支援は増加傾向にあり、今後とも皆様方の温かいご支援を切にお願いいたします。

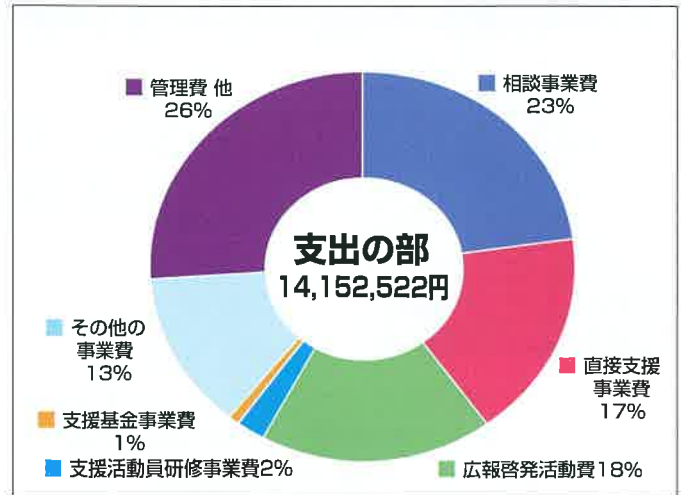
犯罪被害相談員 霍見 和文



令和元年度 活動決算



科目	決算額 (円)
会費	3,674,612
寄付金	5,826,922
委託費	4,045,644
助成金	354,000
雑収入	59,224
合計	13,960,402



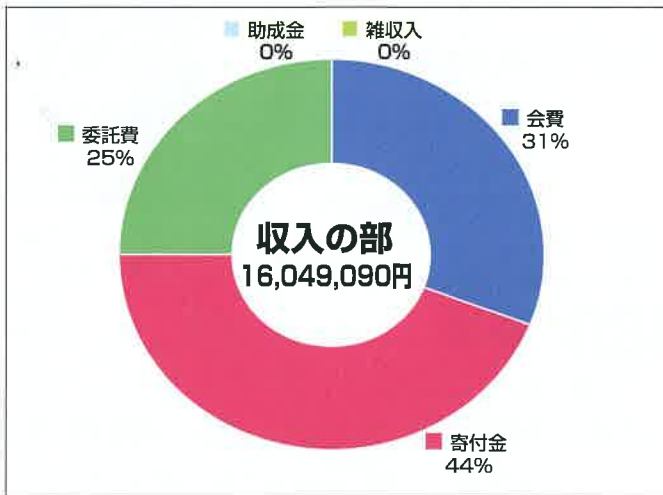
科目	決算額 (円)
相談事業費	3,276,764
直接支援事業費	2,349,536
広報啓発活動費	2,539,179
支援活動員研修事業費	348,079
支援基金事業費	100,000
その他の事業費	1,801,322
管理費他	3,737,642
合計	14,152,522

令和元年度は、会費及び寄付金は平成30年度と比較すると多少減少はしましたが、多くの方からご支援を受け、相談事業や直接的支援活動を実施することができました。また、日本財団預保納付金に係る助成金を受け、ボランティア養成講座を開講することができました。

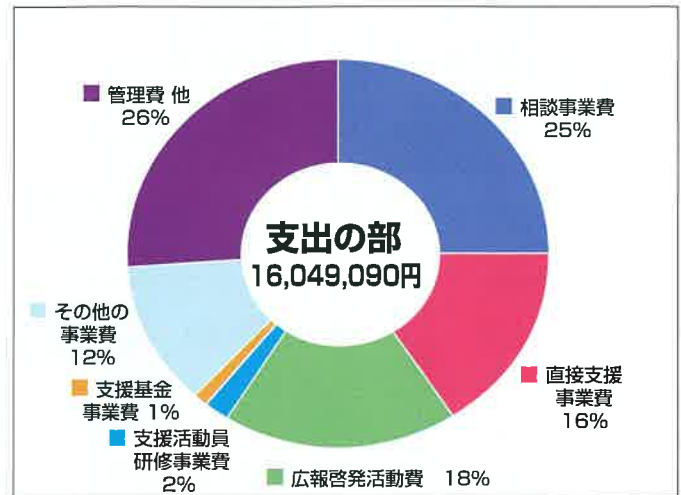
令和2年度は、昨年秋の消費税増税の影響により経費負担増となる上に、新型コロナウイルス感染拡大により更なる景気悪化に陥る可能性が極めて高く、例年どおりの会費収入や寄付金収入を見込めない恐れがあるため、かなり厳しい財政になることが予想されます。

当センターといたしましても、引き続きご協力をお願いするところではございますが、行政等が行う助成金の活用等に取り組み、必要財源の確保に努め、相談事業や直接支援事業を縮小することなく、支援活動の充実を図っていきます。

令和2年度 活動予算



科目	予算額 (円)
会費	4,950,000
寄付金	7,000,000
委託費	4,043,490
助成金	0
雑収入	55,600
合計	16,049,090



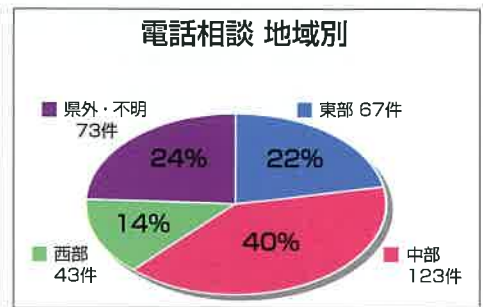
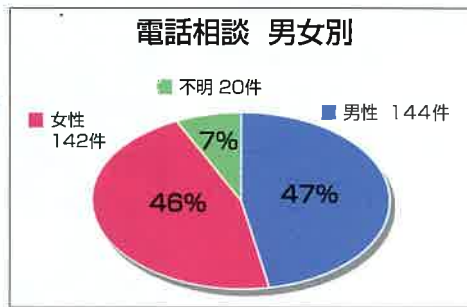
科目	予算額 (円)
相談事業費	4,097,540
直接支援事業費	2,616,420
広報啓発活動費	2,929,530
支援活動員研修事業費	265,000
支援基金事業費	150,000
その他の事業費	1,865,000
管理費他	4,125,600
合計	16,049,090

令和元年度 相談受理状況

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

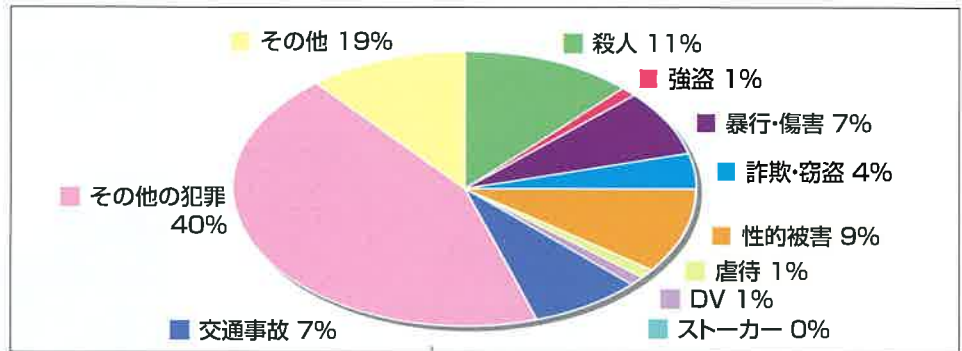
1. 受案件数 (件)

相談内訳	件数	前年比
電話相談	306	14
面接相談	9	6
法律相談	9	△5
合計	324	15



2. 電話相談内容 (件)

内容区分	件数	前年比
殺人	35	6
強盗	3	2
暴行・傷害	21	4
詐欺・窃盗	12	5
性的被害	29	△36
虐待	2	1
DV	2	0
ストーカー	1	△9
交通事故	22	5
その他の犯罪	122	17
その他	57	19
合計	306	14



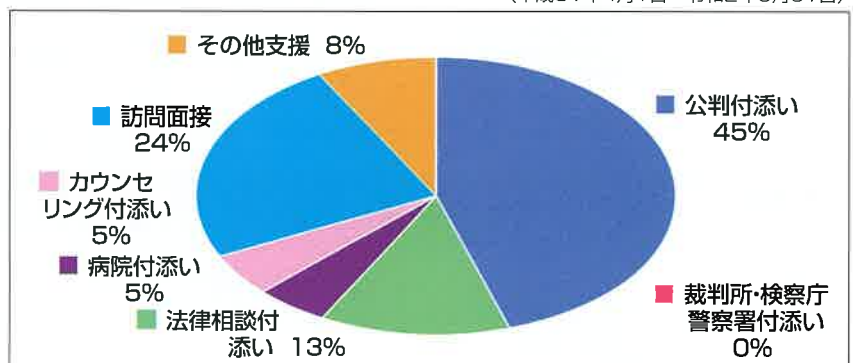
〈特徴・傾向〉 ◇ 電話・面接相談ともに増加し、内容としては、殺人・強盗・傷害等の身体犯に関する相談が増え、性的被害相談が激減しました。
 ◇ 前年度から性的被害の相談は減少傾向にあります。その理由としては、静岡県性暴力被害者支援センター「SORA」の対応があり、引き続きその傾向が続くと思われます。

令和元年度 直接的支援状況

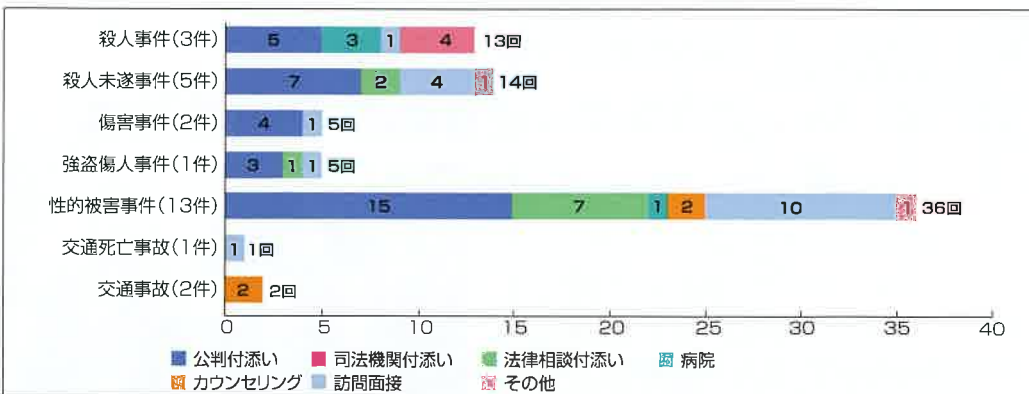
(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

1. 支援件数 (件)

支援内容	支援件数	前年比
公判付添い	34	△3
裁判所・検察庁・警察署付添い	0	△4
法律相談付添い	10	△4
病院付添い	4	4
カウンセリング付添い	4	2
訪問面接	18	△5
その他支援(行政付添い、署名活動等)	6	1
合計	76	△9



2. 事件別件数及び実施回数



3. 情報受理端緒別 (件)

警察情報	31(24)
相談から移行	3(3)
その他	0(0)
合計	34(27)

※()内は、直支移行件数。

4. 地域別 (件)

東部	18
中部	3
西部	5
県外	1
合計	27

〈特徴・傾向〉 ◇ 公判及び法律相談の付添い件数は、前年度に比べ減少しているものの、支援全体の58%を占めています。
 ◇ 全体の支援件数も、前年度に比べ若干減少はしたものの、性的被害事件における支援回数は全体の約48%を占めました。
 ◇ 前年度同様、東部地区における支援が全体の7割近くを占めました。

「命の大切さを学ぶ教室」開催

犯罪や交通事故により被害に遭われた方や大切なお子様を亡くされたご家族の講演を通して、犯罪被害者支援の理解を深め、子を思う親の気持ちや自分の命、そして家族や友人の大切さについて改めて考える機会となるよう、警察や教育委員会、学校関係者の皆様のご協力をいただき、中学生や高校生を対象とした「命の大切さを学ぶ教室」を開催いたしました。

同じような被害者や加害者を出さないためにも、この活動は積極的に進めていきたいと思っております。

開催日時	開催校	受講者数
5月17日	浜松市立鹿玉中学校	337人
5月24日	富士宮市立大富士中学校	163人
7月4日	静岡県立田方農業高等学校	740人
10月16日	静岡県立遠江総合高等学校	756人
11月5日	静岡県立伊豆中央高等学校	640人
12月11日	静岡市立清水第八中学校	404人



令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、開催が中止となった学校もあります。

こうした時期だからこそ命の大切さや周囲を思いやる心を育てていただきたいことから、3密に十分配慮しながら開催していきたいと思っております。

犯罪被害者等支援講演会inしずおか2020

開催のご案内

入場無料

令和2年11月27日(金) 午後1時～午後4時

札の辻クロスホール(静岡市葵区呉服町一丁目30)

第1部 講演 講師：交通事故被害者遺族 則竹 崇智氏

第2部 コンサート 出演：～Lefa～(リーファ)

令和元年12月にスマートフォン等を使用しながら車を走行させる「ながら運転」を厳罰化する改正道交法が施行されたことを受け、亡きご子息の交通事故から「ながら運転」の危険性を訴えてこられた則竹氏の講演会を実施します。また、第2部では、平成28年の講演会にご出演いただいた～Lefa～(リーファ)のお二人によるコンサートを予定しております。



※新型コロナウイルス感染拡大が懸念される場合は、中止とさせていただく可能性もありますので、ご了承ください。
ご不明な点は事務局までご連絡ください。

ホンデリング ~本でひろがる支援の輪~

◆申込方法についてのお願い◆

日頃から古本で犯罪被害者支援活動に寄付いただく「ホンデリング」へのご協力に感謝申し上げます。

この度、古本の買い取り業務を行っております(株)バリューブックスでは、新型コロナウイルスの影響により、4月13日から現場に出るスタッフの数を縮小させながら営業継続をしており、当面の間、電話での受付を停止し、Webでお申込みいただける『charibon(チャリボン)』の受付のみとなっております。また1度にお申込みいただける箱数につきましても3箱までとなっております。

自粛期間中に古本の整理をされたご家庭もあるかと思えます。すでに「ホンデリング」にお申込みいただいた方がおられましたら、ご連絡が遅くなったことをお詫びすると同時に、今後ともご協力いただきますようお願い申し上げます。



charibon (チャリボン) 申込方法

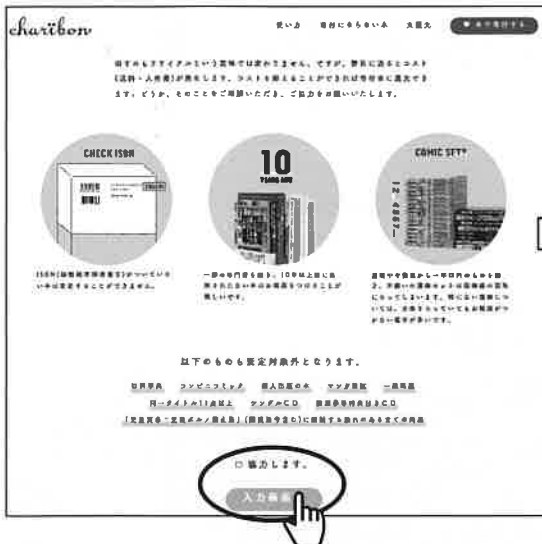
- ①当支援センターが加盟する「公益社団法人全国被害者支援ネットワーク」のホームページから、「ホンデリング」をクリック!!



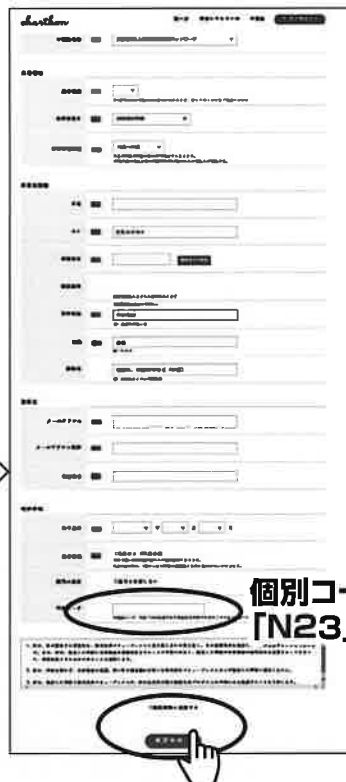
- ②Charibon画面が表示され、下へスクロールし、「本で寄付する」をクリックしてください。



- ③下記の画面が表示され、「協力します。」にチェックを入れ、入力画面へをクリック。



- ④申込フォーム画面が表示されましたら、支援先はそのまま、集荷情報や集荷先情報等を入力してください。個別コード欄に「N23」(当センターコード)を入力してください。



最後に、「利用規約に同意する」にチェックを入れて完了です。

【注意!!】
チャリボン(web)でお申込みをされた場合は、贈与承諾書は必要ありません。

個別コード欄に、「N23」と入力!!

支援センターの運営を支えてくださる皆様

～こころより感謝申し上げます～

令和2年3月1日～令和2年6月30日

アイウエオ順(敬称は略させていただきます。)

あいおいニッセイ同和損害保険(株)	青木建設(株)	青木 則子	赤松 茂	朝比奈 幹夫
芦川 忠盛	麻生 絵美	熱海瓦斯(株)	(一社)熱海市観光協会	熱海市町内会長連合会
熱海商工会議所	天野 一	綾部 哲雄	(株)アンドーカーパーツ	飯田 喜一
飯田 ことと	池田 剛志	池田屋印刷(株)	石谷 師子	石山 肇義
石渡 恵	伊豆遊技場組合	磯田 雄二郎	磯田 由美子	伊藤園産業(株)
伊東ガス(株)	伊東市地域行政連絡調整協議会	伊東商工会議所	伊藤 博	猪之原 勝美
医療法人社団聖教会田中医院	磐田警友会	磐田地区安全運転管理協会	磐田遊技業組合	内山 淑夫
(株)エコワーク	江崎 和明	遠州信用金庫	大多和 清美	大庭 茂利
大仁警察署	岡村建設工業(株)	小川 幹雄	小澤 麗	おでん しま
掛川警察署	掛川警友会	掛川商工会議所	片田 弘子	勝山 靖久
(株)加藤オートリペア	(株)加藤鉄筋工業	加藤 好子	鴨藤 一美	川崎工業(株)
川嶋 晃	川島 のり子	河村 芳光	菅野 雄児	神部 英子
菊川警察署	菊川市役所	菊川地区安全運転管理協会	菊池 信廣	久保田 明
栗原 藤男	桑原 勝義	ケア・フリー静岡(株)	(有)幸祐	奥水 啓一
奥水 誠司	奥水 房子	御殿場警友会	後藤 千代子	小林 暁
小林テレビ設備(有)	(株)コブレック	櫻井 彰利	佐野 愛子	佐野印刷(株)
JA静岡市 上土支店	JA静岡市 あさはた北支店	JA静岡市 あさはた支店	JA静岡市 大里支店	JA静岡市 大谷支店
JA静岡市 長田支店	JA静岡市 国吉田支店	JA静岡市 しつはた支店	JA静岡市 昭野町支店	JA静岡市 中藁支店
JA静岡市 南部じまん市	JA静岡市 西奈支店	JA静岡市 東豊田支店	JA静岡市 松野支店	JA静岡市 丸子支店
JA静岡市 八幡支店	JA静岡市 荻科支店	JAとびあ浜松	静岡ガス(株)	(一社)静岡県安全運転管理協会
静岡県企業防衛対策協議会	静岡県経済農業協同組合連合会	静岡県警察官友の会掛川支部	静岡県警察官友の会菊川支部	静岡県警察官友の会御殿場支部
静岡県警察官友の会静岡中央支部	静岡県警察官友の会静岡南支部	静岡県警察官友の会下田支部	静岡県警察官友の会裾野支部	静岡県警察官友の会天竜支部
静岡県警察官友の会浜北支部	静岡県警察官友の会藤枝支部	静岡県警察官友の会富士支部	静岡県警察官友の会牧之原支部	静岡県警察官友の会松崎支部
静岡県警察官友の会三島支部	静岡県警察本部外事課幹部会	静岡県警察本部警備部	静岡県警察本部警備部幹部会	静岡県警察本部交通規制課
(一社)静岡県警備業協会	(一社)静岡県警友会	静岡県高速道路交通安全協議会	(一財)静岡県交通安全協会	静岡県交通安全協会伊東地区支部
静岡県交通安全協会磐田地区支部	静岡県交通安全協会菊川地区支部	静岡県交通安全協会御殿場地区支部	静岡県交通安全協会静岡中央地区支部	静岡県交通安全協会清水地区支部
静岡県交通安全協会浜北地区支部	静岡県交通安全協会浜松西地区支部	静岡県交通安全協会袋井地区支部	静岡県交通安全協会富士地区支部	静岡県交通安全協会牧之原地区支部
静岡県交通安全協会三島地区支部	静岡県交通安全協会静岡南地区支部	静岡県交通安全協会裾野地区支部	静岡県交通安全協会細江地区支部	静岡県質屋協同組合
静岡県自動車軽自動車商業協同組合	静岡県司法書士会	(公社)静岡県柔道整復師会	静岡県駿東郡長泉町役場	(公社)静岡県防犯協会連合会
静岡県遊技業協同組合	静岡県自動車会議所	(一社)静岡県水区自治会連合会	静岡市遊技業組合	静岡中央地区安全運転管理協会
静岡不動産(株)	静岡保徳(株)	静岡南警察署	静岡南警友会	静岡南地区安全運転管理協会
しずおか焼津信用金庫	しずてつジャストライン(株)	島田市自治会連合会	島元 正彦	清水警察署
清水職場防犯協会	清水地区安全運転管理協会	下田地区安全運転管理協会	下田有線テレビ放送(株)	社会保険労務士法人ルームシステム
シャクリー工業日本(株)	(株)シャンソン化粧品	白井 正巳	(株)白鳥建設	菅野 寛也
杉山 一統	杉山 智彦	ススキ(株)	鈴木 龍忠	鈴木 智子
鈴木 博子	鈴木 宏哉	鈴木 孔子	裾野警友会	裾野市役所
裾野地区安全運転管理協会	スルガ銀行	静岡信用金庫	曾我 一洋	蕎麦庵 まえ田
第一建設(株)	高田 好浩	高橋 陽悦	高原 博美	高山 功
竹内 良訓	竹田 昌久	田子の浦埠頭(株)	田中 広子	谷 卓宣
塚本建設(株)	坪井 邦彰	霍見 和文	(株)テンイチ	社会福祉法人 学校法人 天竜厚生会
(株)土井酒造場	東海自動車(株)	東海ワッチャーサービス(株)清水支社	東堂 陽一	東名興産(株)
(株)トーカー	(株)戸田書店	鳥羽 茂	戸本 松造	永野 千恵
(株)中村組	ナガヤ(株)	鍋倉 伸子	(株)ニコー	西 美也子
日機装(株)技術開発研究所	日本軽金属(株)蒲原製造所	沼津警友会	沼津信用金庫	沼津地区安全運転管理協会
根本 泰子	野島 恵美子	浜北警察署	浜松いわた信用金庫	浜松市自治会連合会
浜松西警察署	浜松東地区安全運転管理協会	浜松遊技業組合	原木 英三	伴 信彦
一杉 泰博	福地 明人	福永 博文	袋井警察署	袋井警友会
袋井地区安全運転管理協会	藤生 好則	藤枝警察署	藤枝警友会	藤枝市
富士急シティバス(株)	富士警察署	富士商工会議所	富士信用金庫	藤田 利彦
藤枝地区安全運転管理協会	富士地区安全運転管理協会	富士宮市長会	富士宮芙蓉ライオンズクラブ	富士防犯協会
藤原 智代	芙蓉監査法人	(株)芙蓉リサーチ	フルカワクリエイト(株)	部坂 正基
弁護士法人 三井法律会計事務所	(公財)星いざい社会福祉財団	細江地区安全運転管理協会	堀田 一希	松永 しげ子
松本 喜代子	(株)丸川組	(株)MARUGOH	丸明建設(株)	三島市自治会連合会
三島商工会議所	三島信用金庫	三嶋大社	三島地区安全運転管理協会	三島地区保護司会
三島遊技場組合	宮澤 正美	宮田 逸江	(株)村田建設	(株)明光重機
明成警備保障(株)	望月 成男	望月 俊郎	元警務課有志一同	森 剛夫
焼津警友会	安本 節子	藪田 宏行	(株)ヤマエイ長島建設	(有)山崎建設
(株)山田組	山本 正子	幸谷 和征	湯田 アヤ子	湯田運送(有)
吉田町更生保護女性会	吉田 雅博	良知 淳行	(株)リサイクルクリーン	鷺巢 洋子
和田 篤夫	匿名17件			

《賛助会員・寄付のお願い》

静岡犯罪被害者支援センターの活動は、皆様の寄付金等で支えられています。当支援センターの主な活動として、電話相談、直接的支援、支援員の養成・研修、広報啓発活動等を行っています。被害者支援活動の趣旨にご賛同いただき、ご支援ご協力をお願いいたします。

賛助会費 法人・団体 10 10,000円以上
個人 10 2,000円以上

賛助会員の方々には、広報誌「支援センターだより」などをお送りしています。また、被害者支援講演会等のイベントを開催する際には事前にお知らせいたします。

〔振込口座〕 郵便振替:口座番号 00870-7-50944
〔加入者名〕 NPO法人静岡犯罪被害者支援センター

ホームページアドレス

<http://www.shizuoka-hhsc.jp>

後援

静岡県警察本部
静岡県犯罪被害者支援連絡協議会



発行 認定NPO法人
静岡犯罪被害者支援センター
〒420-0032
静岡市葵区両替町1-4-15 芙蓉ビル4階
発行月 令和2年7月